

令和4(2022)年度 学位記授与式(卒業式)

2023年3月18日(土)に第33回学位記授与式(卒業式)が本学体育館にて執り行われました。新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、3年ぶりに全学部卒業生一同が会し、1部制での開催となりました。学位記授与式(卒業式)では、新井克明同窓会長から来賓祝辞をいただき、新たに同窓会員としてお迎えする卒業生への歓迎の言葉が述べられました。なお、以下の方が答辞・総代・各賞を受賞されました。おめでとうございます。



令和4(2022)年度 答辞・総代・各賞受賞者

答辞	佐野 葵	静岡立富士宮西高校出身
現代文化学部	高柳 未来	群馬立伊勢崎高校出身
菅野 宙斗	橋本 裕輝	新潟立新潟江南高校出身
総代	経済経営学部	
法学部	荒 俊輝	日本工業大学駒場高校出身
大平 凜	岩井 彩夏	埼玉立川越南高校出身
経済経営学部	WANG ZHONGLONG	留学生
水谷 明日美	岸 晴菜	東京都立秋留台高校出身
メディア情報学部	木村 勇太	さくら国際高校出身
生井 千晴	砥上 陽帆	東京都立大泉桜高校出身
現代文化学部	畑 愛香	福島立相馬高校出身
前澤 明日香	平沼 祐哉	埼玉立入間向陽高校出身
心理学部	メディア情報学部	
廣瀬 良菜	佐藤 里南	埼玉立所沢西高校出身
優秀賞	中村 亮輝	埼玉栄高校出身
法学部	根岸 桜	埼玉立寄居城北高校出身
前田 苑美	波多野 怜央	東京都立拜島高校出身
経済経営学部	古谷 明李	神奈川県立上溝南高校出身
比嘉 清香	中村 来瑠美	東京女子学院高校出身
メディア情報学部	現代文化学部	
金田 大河	五十嵐 玲奈	新潟立巻高校出身
現代文化学部	神津 咲花	東海大学菅生高校出身
LE QUANG ANH	豊泉 大輝	東京都立昭和高校出身
心理学部	増田 祥大	福岡立小倉東高校出身
鈴木 風花	松田 周磨	群馬立伊勢崎高校出身
菩提樹賞	梁瀬 珠里	埼玉立芸術総合高校出身
法学部	山田 笑実	佐賀立佐賀北高校出身
岩井 康弘	心理学部	
櫻戸 麻衣	伊東 さくら	桐光学園高校出身
遠藤 隼	今村 桃菜	栃木立足利女子(現:足利)高校出身
岸澤 孝亮	大川原 秀真	福島立あさか開成高校出身
小林 徹	笠原 ゆさね	長野立岡谷東高校出身
佐藤 正幸	新保 真子	東京都立第五商業高校出身

特別賞	スポーツにおける活躍	
法学部	清野 太成	埼玉立飯能南高校出身
出仙 龍之介	福井立鯖江高校出身	
メディア情報学部	竹村 明日香	品川女子学院高等部出身
現代文化学部	明石 昂樹	武南高校出身
飯法師 咲帆	北海学園札幌高校出身	
小笠原 玲菜	埼玉立飯能南高校出身	
勝 優虎	川口市立高校出身	
小泉 謙	開志国際高校出身	
児玉 楓夏	秋田和洋女子(現:秋田令和)高校出身	
小針 涼葉	富士市立高校出身	
志賀 優晟	埼玉栄高校出身	
杉田 諒	川口市立高校出身	
鈴木 聖菜	浜松市立高校出身	
永井 竜二	武蔵越生高校出身	
町田 康誠	白鷺大学足利高校出身	
特別賞	文化的活動等の各方面における活動	
法学部	清野 寛斗	埼玉立所沢中央高校出身
小泉 賢人	栃木立大田原高校出身	
吉田 夕璃	福島立郡山東高校出身	
川島 亜深	埼玉立深谷第一高校出身	
北上 春香	中越高校出身	
坂本 璃音	東京都立武蔵村山高校出身	
メディア情報学部	黒崎 穂香	栃木立宇都宮南高校出身
波多野 怜央	東京都立拜島高校出身	
心理学部	中村 凜架	東京都立東大南高校出身

駿河台大学 同窓会

SURUGADAI UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

駿河台大学同窓会報

2023.4.1 VOL.44

発行:駿河台大学同窓会事務局
〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698
☎042-972-1101
dousou@surugadai.ac.jp

駿河台大学同窓会ホームページ <https://www.surugadai.ac.jp/dousou/>

「2023年度 同窓会総会」のご案内

今年もハイブリッド(対面+オンライン(ZOOM))形式にて開催します!!

3月11日(土)に開催された同窓会役員会において検討の結果、2023年度の同窓会総会も昨年度と同様に、対面+オンライン(ZOOM)併用のハイブリッド形式にて開催することとなりました。詳細は本同窓会報同封の「2023年度同窓会総会の開催について(ご案内)」及び「出欠届兼議決権行使書はがき」をご覧ください。なお、5月末日までに総会議案資料を同窓会ホームページに掲載する予定ですので、総会前にご一読いただき、ご参加いただくと幸いです。



【同窓会総会】

- 開催日時・会場:2023年6月24日(土)
 <総会> 14:00~15:00 第二講義棟14階会議室
 <懇親会> 16:00~17:00 第二講義棟15階スカイラウンジ(または大学会館)
- 参加方法

大学会場で総会に出席される方

①同封のはがきを6月16日(金曜日)までに、同窓会事務局までご返送(ご投函)ください。

ZOOMによるオンライン総会に出席される方

- ①同封のはがきを6月16日(金曜日)までに、同窓会事務局までご返送(ご投函)ください。
- ②同窓会アドレス(dousou@surugadai.ac.jp)までメールをお送りください。【件名】オンライン総会参加
- ③Zoomオンライン総会参加招待メールを申込みされたメールアドレスに送信します。

総会に出席されず議案に対し議決権を行使される方

①同窓会ホームページに掲載されている総会議案資料をご確認後、同封のはがきの「欠席のうえ、各議案につき、下記○印のとおりに議決権を行使する」に☑のうえ、各議案に対して賛成・反対のいずれかに○をつけて、6月16日(金曜日)までにご返送(ご投函)ください。

2023年度 駿河台大学同窓会 総会
出欠届 兼 議決権行使書

2023年6月24日(土)に開催される同窓会総会について
下記の欄に必ずお記入ください。お間違いなくご記入ください。

□ 大学会場で総会に出席する
 □ 自己の負担と責任により、アクセス環境を準備の上、オンライン(ZOOM)で出席する
 □ 欠席のうえ、各議案につき、下記○印のとおりに議決権を行使する
※賛成、反対のいずれかに○を記入し、中を空欄にしてください。

議案	賛成	反対
1. 2023年度事務計画(案)について	○	○
2. 役員改選(案)について	○	○

※出席者名簿

氏名	所属
前田 苑美	法学部
比嘉 清香	経済経営学部
金田 大河	メディア情報学部
LE QUANG ANH	現代文化学部
鈴木 風花	心理学部

※議決権行使書
 この用紙は議決権行使書としてご使用ください。議決権行使書は、議決権行使の権利を行使するに当たってご提出ください。議決権行使書は、議決権行使の権利を行使するに当たってご提出ください。議決権行使書は、議決権行使の権利を行使するに当たってご提出ください。

こちらのはがきを、6月16日(金曜日)までに、同窓会事務局宛にご返送(ご投函)ください。

2022年度 第36回駿輝祭実施報告

第36回駿輝祭は、10月29日(土)と30日(日)に対面+オンラインのハイブリッド形式で開催されました。3年ぶりの対面での実施となりました。両日とも天候に恵まれ、学生の屋台や各団体の発表をはじめ、トークショー、芸人によるお笑いライブやキッチンカーも好評でした。特に、初日に行った同窓会・父母会共催落語会「柳家三三独演会」には多くの方が来場され、大変好評でした。

同窓会・父母会共催落語会「柳家三三独演会」実施報告

駿輝祭初日の10月29日(土)13:00~14:45に、第二講義棟7405教室にて、同窓会・父母会共催の落語会が開催されました。今回は柳家三三師匠をはじめ、鏡味仙成(太神楽)様、センチネル(漫才)様、柳亭左ん坊様をお招きしての開催となり、老若男女幅広くたくさんの方にお楽しみいただける独演会となりました。会場には、卒業生の皆様、本学学生やご父母の皆様、地域の皆様、教職員等約350名の方々に越えいただき、終始笑いに包まれていました。今回は対面だけでなくYouTube配信も行い、より多くの方にご覧いただけました。



学内展示表彰式

駿輝祭における学内展示・発表を促進していくことを目的に優れた展示や発表を行った団体に対し「理事長賞」「学長賞」「奨励賞」「同窓会長賞」の表彰が行われました。展示内容や学生の来場者への対応及び説明などについて評価を行い、各賞の受賞団体を決定し賞状と表彰金が授与されました。表彰式には、新井克明同窓会長もご出席くださり、「同窓会長賞」を受賞したメディア情報学部井上ゼミの学生に熱く激励の言葉を贈っていただきました。



◆同窓会長賞:井上ゼミ(メディア情報学部)
展示内容:Emotions~架空アーティストによる合同ライブ~

同窓会事務局より

卒業生子女への学費支援について

同窓会では、本学卒業生への還元の一環として、卒業生の子が母校(駿河台大学)へ入学する場合に、入学金免除制度(大学制度)に加え、同窓会から「初年度授業料の半額」を給付しています。給付型奨学金ですので、返還の義務はありません。制度の概要は以下のとおりです。

- 支給要件:以下全ての要件を満たす場合に支給対象とします。
 - ①本学同窓会員の子女であること。
 - ②駿河台大学が設置する学部新たに入学する子女であること。ただし、編入学及び再入学の場合は当制度の対象としない。
 - ③本学同窓会員が保証人であり、同窓会員又はその配偶者が当該子女を扶養していること。
- 給付額:入学時初年度に納付すべき授業料の半額相当額を給付します。
 - ※参考 2022年度の場合:367,500円(初年度授業料735,000円の半額)
 - ※入学した初年度に限り給付するものです。継続はありません。
 - ※特別奨学生制度などにより初年度授業料が免除されている場合は対象となりません。
- 手続方法:保証人である同窓会員が申請書に必要事項を記入の上、添付書類を添えて同窓会事務局(学生支援課内)に郵送してください。
- 提出期間・振込予定日
 - 提出期間:2023年4月1日(土)~2023年4月28日(金)
 - 振込予定日:6月末日
 - ※対象要件を確認後、学費引落口座に振込にて返還いたします。
 - ※学費等月額納付制度を利用される場合は、振込予定日が別途対応になります。

申請書類等、詳細は同窓会ホームページをご覧ください。

退職教員のお知らせ

このたび、2023年3月末日をもって退職された先生方をお知らせします。長い間、大変お世話になりました。

- 経済経営学部 麻場 勇佑 准教授
- メディア情報学部 大久保 博樹 教授
- メディア情報学部 野村 正弘 教授
- スポーツ科学部/現代文化学部 油井 恵 教授
- グローバル教育センター S.De Haven 助教

支部会連絡先

北海道支部会	上見国敏(1995年経済学部卒) ☎0154-24-3811
新潟支部会	大平一貴(1995年経済学部卒) ☎090-7813-2575 barohira26@gmail.com
長野支部会	今井翔大(2015年法学部卒) nagano.sundai@gmail.com
山梨支部会	塩澤清志(1991年法学部卒) dousou@surugadai.ac.jp(同窓会事務局宛)
群馬支部会	桐生 岳(1993年法学部卒) ☎090-8840-6123 sundai-gunma@answerwind.com
沖縄支部会	崎原正平(2009年法学部卒) dousou@surugadai.ac.jp(同窓会事務局宛)

卒業寄付について

2022年6月25日(土)に開催された同窓会総会にて、2021年度卒業生から大学への卒業寄付として、モニュメント時計塔が承認されました。キャンパス内のスクールバス停前にステンレス製のソーラー電波時計を設置しました。



モニュメント時計塔イメージ図

活躍する準会員(在学生)への同窓会からの支援について

法学部女子会主催就職報告会

法学部では、1月19日(木)に「法学部女子会主催就職報告会」と題する卒業生と在校生の交流会を開催しました。当日は、片山希妃さん、蓬田春希さんの2名の卒業生をスピーカーに迎え、16名の参加がありました。本年度も同窓会のご後援により報告会を開催できましたこと、心より御礼申し上げます。以下、2名の学生からのコメントをご紹介します。

法学部 齋藤愛望

「就職活動を経て実際に働いている先輩方にお話を聞ける有意義な時間でした。特に印象に残ったのは、業界をひとつに絞って就職活動をされていた先輩のお話です。私は公務員志望ですが、民間も併願しようと考えています。なので、大きな目標をひとつだけ決めて一途に努力していた先輩のお話は、とてもかっこいいと感じました。また、面接のちょっとしたコツや民間企業の選び方など実際の就職活動で使えるお話もたくさん聞くことができました。まだ就職活動は始まっていませんが、先輩方のお話を大事に覚えておき、就職活動に活かしたいです。」

法学部 佐山奈津美

「先輩方のお話を通して今まで漠然としていた就職活動のイメージをつかむことができました。特に『自分のやりたいことをやるべきだ』というお話が印象に残りました。私はやりたくないことでも就職活動に活かせるのであればやるべきだという考えを持っていました。しかし先輩方から話を聞いていくうちに、就職活動のためにやりたくないことをやる必要はないのだと気づくことができました。また、就職活動に困らないために大学生のうちやっておいた方がいいこと、これからの大学生活をどう過ごしていくべきかなどのお話を聞くことができ、有意義な時間となりました。自分が描くキャリアプランを実現できるよう、日々の努力を怠ることなく精進していきたいです。」

卒業後に社会で活躍する先輩から直接お話を聞くことができた本イベントは、在学生にとってとても貴重な機会となったようです。在学生には将来への希望を胸に、そのために資する学生生活を歩んでほしいと願っています。

(法学部助教 黒木美来)



学部DAY実施報告 卒業生から学ぶキャリアデザイン(3年生)

11月22日(火)、学部DAYが開催され、3年生は「卒業生から学ぶキャリアデザイン」というテーマでパネルディスカッションを行いました。小林奈穂美先生をファシリテーターとし、卒業生として市川紗妃さん(イトマンスイミングスクール株式会社⇒主婦)・西澤諒さん(所沢市立山口小学校)・薄井敦久さん(飯能市役所)・川口泰弘さん(幼児活動研究会株式会社)の4名に登壇していただきました。

卒業生の方々には、学生生活、就職活動、現在の仕事内容など様々なことについてお話しいただき、最後に3年生にエールを送っていただきました。その中で特に印象的だったのは、4名とも「自己分析」の重要性を強調しておられた点です。「自分が将来やりたいことって何だろう? 自分の長所と短所って何だろう? 仕事を選ぶにあたって何を優先すべきなんだろう?」。就職活動とは単に就職先を探すというものではなく、「自分自身と真剣に向き合い(薄井さん)、自分の軸を定める(市川さん)」、絶好の機会ではないでしょうか。

質疑応答の時間では何人も学生が手を上げ、卒業生の方々も真摯に答えてくれました。どのようにして就職活動を進めていけばいいのか、面接ではどのように受け答えすべきなのか、不安な気持ちを抱えつつ、なかなか一歩を踏み出せない人も多いと思います。しかし、「自分はどのような人間になりたいのかを考え(西澤さん)、挑戦の気持ちを忘れない(川口さん)」ようにすれば、必ず道は開けるのではないのでしょうか。自信を持って語る卒業生の姿は、3年生の背中を優しく押してくれたように感じます。

以下、2名の学生からのコメントを紹介します。

スポーツ科学部 井上柗人

就職活動の進め方について印象に残ったのは、自分の好きなことを仕事にするためには自分をしっかり見つめ直し、自分を知り、自分が何をしたいのかについての「軸」を持つことが大切である、という話です。私は、今、プロサッカー選手になるという目標に向けて、日々の練習やトレーニングを頑張っています。ただ、スポーツをしている以上、怪我や選手を続けることが難しくなった場合のことも考えていかなければいけません。プロサッカー選手以外にも自分のやりたいことを考えたり、いろいろな仕事の知識や情報にも目を向け、将来の仕事の幅を広げていきたいと思いました。

スポーツ科学部 野田佳宏

私は教員を志望していますが、教員採用試験に合格する自信がなく、一般企業への就職も考えていました。しかし、漠然としか考えることができず、行動ができていません。私は教員以外は特にやりたいことはないのですが、先輩方の話を聞いて就職説明会にまずは行ってみようかなと思いました。また、西澤さんの話を聞き、小学校の教員という道もあるのかなと思いました。臨時採用という制度は知っていましたが、中高の免許を持っていると小学校で教員ができるということは初めて知ったので、小学校の教員への道も真剣に考えてみようと思いました。



控室でゼミの先生や職員と歓談の様子



ご登壇いただいた卒業生のみなさん

(スポーツ科学部准教授 小丸 超)

卒業生からの寄稿

「3年B組 阪本先生!」

2021年 心理学部卒 阪本大典

2021年3月に駿河台大学心理学部を卒業しました阪本大典と申します。いつも皆様の活躍を楽しみに同窓会報を拝読しています。2021年卒業の皆様お元気でしょうか、また同窓会を通し会えたら嬉しいです。

駿河台大学を卒業して2年が経ちますが、私がこれまでどのように過ごしていたかお話しします。私は卒業後、保健体育科の教師になろうと決心し、保健体育の教員免許取得のために星槎大学に入学しました。卒業直後に他大学に入学してからの2年間は、高校野球の外部指導員をしながら大学の講義を受け、予備校に通い、教員採用試験に向けて勉強をするという少し大変な日常を送り、くじけそうになった時もありました。しかし駿河台大学時代の友達と連絡を取って元気をもらったり、学生支援課、教務課の職員の皆様が応援してくれたり、教職担当の教授が試験対策を行ってくれたこともあり、お陰様で2023年度採用の茨城県の教員採用試験に合格することができました。4月から中学校で保健体育科教師として、気持ちも新たに頑張ります。

小・中学校、高校を終え、大学を2つ卒業しましたが、駿河台大学での4年間で一番楽しかった時間でした。駿河台大学では、心理学を学びながら社会科の教員免許を取得しました。卒業には124単位でよいところを、教職科目のため198単位も取得しなければならず、授業に追われ続けた4年間でした。そしてコロナ禍で大学の全授業がオンラインになったときに教育実習に行ったなど、大変な思いもありましたが、友達と講義を一緒に受けたり、サークル活動をしたり、ご飯を食べに行ったりなど楽しいことばかり思い出されます。特に自分と同じく教職を志望する仲間と切磋琢磨し、支えあったことは今でも大切な思い出です。

結びになりますが、皆様のご健康と母校、そして同窓会のますますのご発展を心より祈念しております。



教育実習先の中学校にて



高校野球部外部指導員の活動の様子

駿河台大学で学んだ知識は外国で働く時に役立ちます

1994年 法学部卒 小澤裕之

卒業生の皆様こんにちは。1994年3月に法学部法律学科を卒業した、小澤裕之と申します。私は、1994年4月に法務省東京入国管理局(現:出入国在留管理庁東京出入国在留管理局)に就職し、さいたま出張所に勤務していた時には、埼玉県内の大学で留学生を担当する職員向けに、留学生受け入れに関する講演会の講師を務めさせていただきました。

その後2022年3月から外務省へ出向し、中華人民共和国香港特別行政区にある、在香港日本国総領事館の領事部で領事として勤務しております。領事部での仕事内容は、旅券発給や在外選挙投票といった、在留邦人が海外でも日本と同じように行政サービスを受けるための事務や、留学生などへの査証発給業務です。そのため、香港へ留学している日本人学生や、日本へ留学する香港人学生とも関わる機会があります。また、他国領事館の領事業務担当者や香港の入国管理関係者との会合に参加し、査証発給や出入国に関する情報を交換しています。

休日には、トレッキングを楽しんでいます。香港は都市国家でコンクリートジャングルというイメージがありますが、実際には加治丘陵や奥武蔵のような低山が多くあり、トレッキングを楽しむことができます。新型コロナウイルス感染症によるスポーツ施設の閉鎖やマスク着用義務など行動制限が厳しかったこともあり、手軽なスポーツとして人気があります。

在学中は、本間浩先生の国際法のゼミに所属し、国際紛争解決や難民問題などを学びました。同時に、教員養成課程も受講し、教育制度やわかりやすい授業方法についても学びました。理論的な内容ばかりで当時は理解することが困難でしたが、実務に携わるようになり、今になってやっと内容を理解できたと思っています。また、第二外国語は中国語を学んだところ、英語と広東語が公用語といえる香港でも、中国語(北京語)は、役に立っています。駿河台大学で受けた教育は、卒業後も役に立つと実感し、感謝しております。

日本でも、ようやくコロナ禍による各種制限が緩和され、日常生活が徐々に戻ってきています。駿河台大学・同窓会のご発展、皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



トレッキングの様子



領事館入口にて

ゴルフ部OBコンペを開催

1998年 法学部卒 市川敦士

2022年11月19日(土)に、栃木県的那須小川ゴルフ倶楽部にて、第45回ゴルフ部OBコンペを開催致しました。晩秋の心地よい気候の中、卒業生10名、そこに現役生4名に参加していただき、合計14名にて相互の懇親を深めることができました。

現在、ゴルフ部OB会には約90名の卒業生がおります。コロナ禍で3年程開催を中止しておりましたが、今回ようやく再開することが出来ました。これからも卒業生相互の懇親を目的に年2回(春・秋)のゴルフコンペを開催し、さらに現役ゴルフ部員の有志にも参加をしてもらって交流を深めてまいります。

仕事の都合や現住所の関係で参加ができない卒業生も多くありますが、今後もゴルフ部のOB・OGに声をかけ、継続的に開催を行いたいと思いますので、関係者の皆様には引き続きご理解とご協力をいただければ幸いです。



2022年秋 駿大ゴルフ部OBコンペの様子

同窓会報への原稿募集について

同窓会では、卒業生の方からの寄稿を募集しております。本学在学中の思い出や皆様の近況、身近な出来事、お住まいの地域のふるさと自慢等について、以下の要領にて、自由なテーマで寄稿していただけます。

- テーマ(タイトル) 自由
- 字数 800~1200文字程度
- 写真(画像データ)があれば2~3点
- 送付期限:2023年8月21日(月)

送付先:〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698
駿河台大学同窓会事務局(学生支援課内)
TEL:042-972-1101 FAX:042-972-1149
E-mail:dousou@surugadi.ac.jp